

「関西財界セミナー賞2005」について

1. 趣 旨

関西において、優れた競争力や独自のビジネスモデルを持ち、それを力強く実践している企業や、地域活性化に貢献している企業の経営者等を関西財界セミナーの場で表彰し、その功績をたたえる。

これにより、関西のアイデンティティの再認識と、企業の関西への帰属意識が高まるような機運の醸成を図るとともに、関西全体の産業競争力強化や地域の活性化につなげることを目的とする。

2. 表彰対象・要件

(1) 対象者

関西2府7県（福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県）で事業活動を行う企業および経営者など。

企業規模の大小、本社の所在地は問わない。

(2) 表彰要件

以下のいずれかの要件を満たすものとする。受賞者の選定に当たっては、とくに関西に対する思い入れや志、関西地域の活性化への貢献を重視する。

地元根付いた企業活動等を通じ、地域の産業活性化、雇用増大、社会的活動への参画等の面で地域の経済社会の活性化に貢献している企業など

a) 本業を通じた貢献 = 自社の競争力強化と地域の経済社会活性化の両立

b) メセナ、フランソロピーなど、本業以外の部分での貢献、経営者のイニシャティブ新規事業、経営革新を通じ、関西経済の発展、関西のイメージアップに貢献した事業の実施主体など

企業家精神を有し、独自の経営や技術、ビジネスモデル等によって業績をあげている企業など

3. 選考経過

(1) 公募（自薦および他薦）

- ・ 公募期間：2004年10月8日(金)～11月12日(金)
- ・ 応募件数：55件

(2) 選考機関 委員名簿は別添

学界、経済界、NPO、外国機関など各界の有識者で構成する「選考タスクフォース」（座長：林敏彦 スタンフォード日本センター理事長）が審査・選考し、関西財界セミナー主催者等で構成する「選考委員会」（共同委員長：秋山喜久 関西経済連合会会長、奥田務・松下正幸 関西経済同友会代表幹事）が決定。

(3) 受賞者

大賞	株式会社 島精機製作所
特別賞	神戸ルミナリエ組織委員会
特別賞	株式会社ミキハウス

以 上

「関西財界セミナー賞」選考機関 委員

(敬称略・順不同)

選考委員会

秋山 喜久 (社)関西経済連合会 会長 (共同委員長)
奥田 務 (社)関西経済同友会 代表幹事 (共同委員長)
松下 正幸 (社)関西経済同友会 代表幹事 (共同委員長)
林 敏彦 スタンフォード日本センター 理事長
関西財界セミナー賞 選考タスクフォース座長
寺田 千代乃 アートコーポレーション(株) 社長
藤本 明夫 (社)関西経済連合会 専務理事
萩尾 千里 (社)関西経済同友会 常任幹事・事務局長

選考タスクフォース

林 敏彦 スタンフォード日本センター 理事長 (座長)
浅田 孝幸 大阪大学大学院 経済学研究科教授
川北 眞史 京都工芸繊維大学 デザイン経営工学科教授
牧野 明次 岩谷産業(株) 社長、関西ふるさと懇話会 幹事
小嶋 淳司 がんこフードサービス(株) 社長、関西ふるさと懇話会 幹事
スティーブ・岩村 監査法人トーマツ 参与
早瀬 昇 社会福祉法人大阪ボランティア協会 理事・事務局長
松本 道弘 大阪商工会議所 常務理事・事務局長
山下 徹朗 京都商工会議所 事務局長・総務部長
藪野 正昭 神戸商工会議所 理事・事務局長
藤本 圭司 (社)京都経済同友会 常任幹事・事務局長
穴田 幸二 (社)神戸経済同友会 常任幹事・事務局長
山本 憲治 関西経営者協会 専務理事・事務局長
辻本 健二 (財)関西生産性本部 専務理事・事務局長
藤本 明夫 (社)関西経済連合会 専務理事
萩尾 千里 (社)関西経済同友会 常任幹事・事務局長

以上

大 賞

株式会社 島精機製作所

代表取締役社長 島 正博(しま まさひろ)

本社所在地 和歌山市坂田 85 番地

資 本 金 148 億 5,980 万円

設 立 昭和 37 年

業 種 コンピュータ横編機、シームレス手袋編機 / 靴下編機、コンピュータデザインシステム、ニット CAD システム、アパレル CAD / CAM システム

U R L <http://www.shimaseiki.co.jp/>

事業の概要：

- ・創業の原点である全自動手袋編機をはじめ、コンピュータ横編機、デザインシステムのトップメーカー。1995 年に裁断や手作業による縫製工程を必要としない、世界初の無縫製編み機「ホールガーメント」を開発・商品化。
- ・コンピュータ横編機のシェアは国内 8 割、海外 6 割。イタリアのベネトンやマックスマラなど欧米の超一流ブランドを顧客とする。

受賞理由：

- ・アパレル業界で「産業革命に匹敵する発明」とも賞賛される無縫製編み機「ホールガーメント」をはじめとして、常に革新的・独創的な商品開発によって、国内ニット産業の競争力強化に貢献。高性能・高品質の製品を供給するとともに、顧客へのノウハウの提供を目的としたトータルデザインセンターを開設するなど、魅力的で斬新なファッションの創造に向け、ファッション流通産業における新しいモノづくりのあり方を提案。
- ・欧米のアパレルメーカーからも高い評価を得、国内外でトップシェアを誇るなど、日本を代表するグローバル優良企業として、和歌山・関西のイメージアップにも多大な貢献。

以 上

特別賞

神戸ルミナリエ組織委員会

顧問 井戸敏三(いど としぞう) [兵庫県知事]
会長 矢田立郎(やだ たつお) [神戸市長]
会長 水越浩士(みずこし こうし) [神戸商工会議所会頭]

事業名称 神戸ルミナリエ
開催頻度 平成7年12月より毎年12月、14日間
(第1回は11日間、第4回は15日間)
会場 メイン会場：旧外国人居留地および東遊園地(神戸市中央区)
サテライト会場：JR新神戸駅前
主催 神戸ルミナリエ組織委員会
(主催団体)
兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、(社)ひょうごツーリズム協会、
(財)神戸国際観光コンベンション協会、(財)阪神・淡路産業復興推
進機構、Feel Kobe 観光推進協議会
作品制作 アートディレクター：ヴァレリオ・フェスティ(STUDIO FESTI 代表)
作品プロデューサー：今岡寛和(ルミナリエ日本総代理人、
(株)アイ・アンド・エフ代表取締役)
事務局所在地 神戸市中央区港島中町6-9-1
(財)神戸国際観光コンベンション協会内
U R L <http://www.kobe-luminarie.jp/>

事業の概要：

- ・阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂と、都市の復興・再生への夢と希望を託し、多くの企業からの協賛金によって平成7年(1995年)12月に初めて開催。「夢と光」をテーマに開催されたルミナリエには11日間で延べ254万人を超える観客が来場、神戸の街と市民に大きな感動と希望を与えた。
- ・継続開催を求める経済界ならびに市民の強い声を受け、以後毎年12月に開催。10回目を迎えた昨年は538万人と過去最高の来場者数を記録した。

受賞理由：

- ・阪神・淡路大震災の発生した平成7年以降、毎年12月に開催され、震災で打ちひしがれた神戸の街と市民に大きな感動と勇気、希望を与えてきた。
- ・いまや神戸の冬の風物詩として定着、来場者(約500万人)は神戸市の年間観光客数(約2,700万人)の回復にも大きく寄与し、神戸をはじめ関西の集客力アップとイメージアップに大きく貢献した。震災10年という節目の年に際し、本事業の継続開催への関係者の尽力に敬意を表し、特別賞を贈呈する。

特別賞

株式会社 ミキハウス

代表取締役社長 木村皓一（きむら こういち）

本社所在地 大阪府八尾市若林町 1-76-2

資本金 3億9,000万円

設立 昭和53年（創業は昭和46年）

業種 子供服及び子どもを取りまくファミリー関連商品の企画・製造・販売、
および出版・外食・教育・子育て支援などの文化事業

URL <http://www.mikihouse.co.jp/>

事業の概要：

- ・「ミキハウス」ブランドのベビー・子供服などアパレル事業のほか、出版事業や教育事業、外食事業などを展開。
- ・「子どもたちに挑戦や努力を惜しまず夢を手にする喜びを伝えたい」との願いから、社業と並行して、世界を目指すスポーツ選手（柔道、卓球、テニスはじめ9競技・約90名）を応援。アテネオリンピックには13名が出場し、4個のメダルを獲得。

受賞理由：

- ・無限の可能性を持つ子どもたちに大きな夢を持ってもらいたいとの真摯な思いから、個人競技を中心に、地道なスポーツ支援活動を推進。アテネオリンピックにおいて柔道3連覇の野村忠宏、卓球の福原愛はじめ同社所属選手が大活躍するなど、日本スポーツ界の発展に貢献。スポーツを通じたボランティア活動（ミキハウス柔道教室）も行っており、地域の活性化にも一役買っている。
- ・企業のスポーツへの関与が縮みがちな中で、企業と関西のイメージアップに貢献。

以上